※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０８

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	基礎英語	3	第一学年	・基礎からやさしく英文法 エッセンシャルノート ENGLISH GRAMMAR Essential Notebook

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語基礎の授業は、英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、「話すこと（やり取り）」、「話すこと（発表）」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能５領域の基礎的な力を養う授業です。そのために、中学校で学んだ文法事項など英語の基礎的な学習を行います。
また、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際にどのようなシチュエーションで使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に、「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、自分の考えや感情が聞いている人にきちんと伝わるように心がけましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく聞き取ること。 質問や依頼などを聞き、また話し手に聞き返すなど適切に応じ、内容を確認しながら理解することができる。	文字や符号を識別し、書かれた内容を考えながら黙読したり、その内容が表現されるように音読すること。 話の内容や書き手の意見などに対して感想を述べたり賛否やその理由を示すことができる。	強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく発音することができる。	つなぎ言葉を用いるなどの工夫をし、話を続けて、自分の気持ちや事実などを聞き手に正しく伝えることができる。	文字や符号を識別し、語と語の区切りやつながりなどに注意して正しく文を書くことができる。 自分の気持ちや考えなどを読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くことができる。

※令和４年度以降入学生用

３　学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。	「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 名詞・冠詞 Lesson2 代名詞	聞くこと	a: 冠詞の違い複数単数の違いを正確に聞き取り、理解している。 b: 冠詞の違い複数単数の違いを聞き取っている。 c: 冠詞の違い複数単数の違いを聞き取ろうとしている。	定期考査 提出物 観察
		読むこと	a: 名詞の可算不可算、冠詞の違い、代名詞を理解している。 b: 冠詞の違い複数単数の違い、代名詞について英文を読んで認識している。 c: 冠詞の違い複数単数の違い、代名詞について英文を読んで認識しようとしている。	定期考査 提出物 観察
		話すこと （発表）	a: 名詞の可算不可算を意識し、適切な冠詞、代名詞の使い方を理解している。 b: 名詞の可算不可算を意識し、適切な冠詞、代名詞を用いた基本的な語句や文を用いて話している。 c: 名詞の可算不可算を意識し、適切な冠詞、代名詞を用いた基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 自分のことを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 提出物 観察
	中間考査			
	Lesson 3 be 動詞 （現在形） Lesson4 be 動詞否定 （現在形） Lesson5 be 動詞疑問 （現在形）	聞くこと	a: 主語と be 動詞の組み合わせ、否定文・疑問文の語順を正確に聞き取り理解している。 b: 主語と be 動詞の組み合わせ、否定文・疑問文の語順について、必要な情報を聞き取っている。 c: 主語と be 動詞の組み合わせ、否定文・疑問文の語順について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 提出物 観察
		読むこと	a: 主語と be 動詞の組み合わせ、否定文・疑問文の語順を理解している。 b: 主語と be 動詞の組み合わせ、否定文・疑問文の語順について英文を読んで認識している。 c: 主語と be 動詞の組み合わせ、否定文・疑問文の語順について英文を読んで認識しようとしている。	定期考査 提出物 観察
		話すこと （やりとり）	a: 主語と be 動詞の組み合わせ、否定文・疑問文の使い方を理解している。 b: 主語と be 動詞の組み合わせ、否定文・疑問文の語順が正しい基本的な文を用いて話している。 c: 主語と be 動詞の組み合わせ、否定文・疑問文の語順が正しい基本的な文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 主語と be 動詞の組み合わせ、否定文・疑問文の語順を理解して書いる。 b: 主語と be 動詞の組み合わせ、否定文・疑問文の語順を意識して書いている。 c: 主語と be 動詞の組み合わせ、否定文・疑問文の語順を意識して書こうとしている。	定期考査 提出物 観察
	期末考査			
2	Lesson 6 一般動詞 （現在形）	聞くこと	a: 主語と一般動詞の組み合わせや３単現の s、否定文・疑問文の語順を正確に聞き取り理解している。	定期考査 提出物 観察

※令和４年度以降入学生用

	Lesson 7 一般動詞 疑問 （現在形） Lesson 8 一般動詞 否定 （現在形）		b: 主語と一般動詞の組み合わせや３単現の s、否定文・疑問文の語順について、必要な情報を聞き取っている。 c: 主語と一般動詞の組み合わせや３単現の s、否定文・疑問文の語順について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	
		読むこと	a: 主語と一般動詞の組み合わせや３単現の s、否定文・疑問文の語順を理解している。 b: 主語と一般動詞の組み合わせや３単現の s、否定文・疑問文の語順について英文を読んで認識している。 c: 主語と一般動詞の組み合わせや３単現の s、否定文・疑問文の語順について英文を読んで認識しようとしている。	定期考査 提出物 観察
		話すこと （発表）	a: 主語と一般動詞の組み合わせや３単現の s、否定文・疑問文使い方を理解している。 b: 主語と一般動詞の組み合わせや３単現の s、否定文・疑問文の語順正しい基本的な文を用いて話している。 c: 主語と一般動詞の組み合わせや３単現の s、否定文・疑問文の語順が正しい基本的な文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 主語と一般動詞の組み合わせや３単現の s、否定文・疑問文使い方を理解して書いている。 b: 主語と一般動詞の組み合わせや３単現の s、否定文・疑問文の語順が正しい基本的な文を書いている。 c: 主語と一般動詞の組み合わせや３単現の s、否定文・疑問文の語順を意識して書こうとしている。	定期考査 提出物 観察
	第１中間考査			
	Lesson 9 be 動詞 （過去形） Lesson 10 be 動詞否定 （過去形） Lesson 11 be 動詞疑問 （過去形）	聞くこと	a: 主語と be 動詞の過去形組み合わせ、否定文・疑問文の語順を正確に聞き取り理解している。 b: 主語と be 動詞の過去形の組み合わせ、否定文・疑問文の語順について、必要な情報を聞き取っている。 c: 主語と be 動詞の過去形の組み合わせ、否定文・疑問文の語順について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 提出物 観察
		読むこと	a: 主語と be 動詞の過去形の組み合わせ、否定文・疑問文の語順を理解している。 b: 主語と be 動詞の過去形の組み合わせ、否定文・疑問文の語順について英文を読んで認識している。 c: 主語と be 動詞の過去形の組み合わせ、否定文・疑問文の語順について英文を読んで認識しようとしている。	定期考査 提出物 観察
		話すこと （やりとり）	a: 主語と be 動詞の過去形の組み合わせ、否定文・疑問文の使い方を理解している。 b: 主語と be 動詞の過去形の組み合わせ、否定文・疑問文の語順が正しい基本的な文を用いて話している。 c: 主語と be 動詞の過去形の組み合わせ、否定文・疑問文の語順が正しい基本的な文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 主語と be 動詞の過去形の組み合わせ、否定文・疑問文の語順を理解して書いる。 b: 主語と be 動詞の過去形の組み合わせ、否定文・疑問文の語順を意識して書いている。 c: 主語と be 動詞の過去形の組み合わせ、否定文・疑問文の語順を意識して書こうとしている。	定期考査 提出物 観察
	第２中間考査			
	Lesson 12 一般動詞 （過去形） Lesson 13 一般動詞 疑問 （過去形） Lesson 14 一般動詞 否定 （過去形）	聞くこと	a: 主語と一般動詞の過去形の組み合わせや ed、不規則変化、否定文・疑問文の語順を正確に聞き取り理解している。 b: 主語と一般動詞の過去形の組み合わせや ed、不規則変化、否定文・疑問文の語順について、必要な情報を聞き取っている。 c: 主語と一般動詞の過去形の組み合わせや ed、不規則変化、否定文・疑問文の語順について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 提出物 観察
		読むこと	a: 主語と一般動詞の過去形の組み合わせや ed、不規則変化、否定文・疑問文の語順を理解している。 b: 主語と一般動詞の過去形の組み合わせや ed、不規則変化、否定文・疑問文の語順について英文を読んで認識している。 c: 主語と一般動詞の過去形の組み合わせや ed、不規則変化、否定文・疑問文の語順について英文を読んで認識しようとしている。	定期考査 提出物 観察
		話すこと （やりとり）	a: 主語と一般動詞の過去形の組み合わせや ed、不規則変化、否定文・疑問文使い方を理解している。 b: 主語と一般動詞の過去形の組み合わせや ed、不規則変化、否定文・疑問文の語順正しい基本的な文を用いて話している。	スピーキング テスト

※令和４年度以降入学生用

			c: 主語と一般動詞の過去形の組み合わせや ed、不規則変化、否定文・疑問文の語順が正しい基本的な文を用いて主体的に話そうとしている。	
		書くこと	a: 主語と一般動詞の過去形の組み合わせや ed、不規則変化、否定文・疑問文使い方を理解して書いている。 b: 主語と一般動詞の過去形の組み合わせや ed、不規則変化、否定文・疑問文の語順が正しい基本的な文を書いている。 c: 主語と一般動詞の過去形の組み合わせや ed、不規則変化、否定文・疑問文の語順を意識して書こうとしている。	定期考査 提出物 観察
	期末考査			
3	Lesson 16 未来を表す助動詞 Lesson 17 can などの助動詞	聞くこと	a: 助動詞を含む英文を正確に聞き取り、意味の違い理解している。 b: 助動詞を含む英文を聞き、必要な情報を聞き取っている。 c: 助動詞を含む英文を聞き、意味の違いを聞き取ろうとしている。	定期考査 提出物 観察
		読むこと	a: 助動詞を含む英文を読み、意味を理解している。 b: 助動詞を含む英文を読んで、意味の違いを認識している。 c: 助動詞を含む英文を読んで、意味の違いを認識しようとしている。	定期考査 提出物 観察
		話すこと （発表）	a: 助動詞の違いを意識し、話す際の適切な使用場面を理解している。 b: 助動詞の意味の違いを意識しながら、自分のことについて話している。 c: 助動詞を用いた基本的な文を用いて自分ができることやしたいことを話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 助動詞の違いを意識し、書く際の適切な使用場面を理解している。 b: 助動詞の意味の違いを意識しながら、自分のことについて書いている。 c: 助動詞を用いた基本的な文を用いて自分ができることやしたいことを書こうとしている。	定期考査 提出物 観察
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度